

土居隣保館便り

8

月号



発行:土居隣保館 〒799-0703 土居町藤原 5-400-3 TEL/FAX 28-6356

【館長のきづき】

第67回四国地区人権教育研究大会県内報告会が開催されました



この表題を見られて、「これって何のこと?」と思われた方が多いのではと思います。新型コロナウイルスの影響で、第67回四国地区人権教育研究大会(高知大会)が、高知県人権教育研究協議会からの連絡により「全体会並びに分科会を中止し、大会資料をもって大会に代える」という、何とも分かりにくいことになってしまいました。

愛媛県人権教育協議会では、大会が行えなくなる事も想定して県内報告会を準備しており、四人研大会の日程に合わせ7月2日(木)、3日(金)の両日、会場として砥部中央公民館を押さえていたようです。新型コロナウイルスの蔓延を理由に同和教育を衰退させてはならない、やるかやらないかの二者択一ではなく組織として可能な対応を検討していくという意図が感じ取れます。

今回計画された県内報告会は、国や県の指針(ガイドライン)にそって人数を制限せざるを得ず、各支部の割り当ては部会ごとに市4名、町2名という規模での開催となりました。そのため多くの関係者に周知ができない大会となってしまいました。そんな中、幸運にも記録者として参加することができました。二日間で7本の実践報告がありましたが、特に隣保館との連携が感じられた伊予市立港南中学校の報告から学んだことや二日間を通しての研究協議から明らかになった課題等について、少しでも届けることができましたと思います。

○港南中学校、高城先生の報告から

人権委員会の活動についての報告でしたが、特徴的だったのは、人権委員が先生たちとともに校外での学習会に積極的に参加していることです。特に、県人对協主催の「フィールドワーク」、県人教主催の「部落問題を考えるフォーラム」への参加は、部落差別の現実を肌で感じ取る貴重な場となり、教員、生徒共に部落問題を身近に引き寄せるきっかけになったようです。伊予市の隣保館が行っている「人権教育講座」にも参加しています。ここでは、人権委員会の生徒たちが大人に混じって班別協議で意見をのべ、講座の提案者として参加者に「部落差別の今」というテーマで報告するなど主体的な役割を果たしています。

背景には、隣保館がずっと続けている「人権教育講座」に港南中学校の先生方が進んで参加し、そこで学んだことを学校での実践に生かしている。さらに、先生と学習を深めた生徒たちが、扶桑会館での「人権教育講座」に参加して、地域への啓発活動に一役買っているという、学校と隣保館の素敵な関係があります。

港南中学校の報告からは、若い先生方を中心に、生き生きと取り組んでいる姿が伝わってきました。やらされる人権・同和教育ではなく、「今ある部落差別を解消する」というしっかりとしたねらいを持って取り組むことの大切さを再確認することができました。

○研究協議から

- ・運送業、医療従事者への差別に対して、私たちを助けてくれている人への差別をやめようとマスコミも政府も言ってくれた。でも、江戸時代に死牛馬の処理や医学を支えてきた、社会に役立つことをしている人を差別するのはおかしいという声がなぜ上がらないのか。人権・同和教育とつながっていない。単に知識だけで終わっていないか。
- ・就学前では部落問題を学ばなくていいのか。部落問題を知らずに人権教育ができるのか。
- ・差別事件が起きているのに放置している現状がある。目の前で差別的な発言があった時、どう対応するのかが問われている。
- ・学校が何をしたか何を話したかでなく、それを子どもたちがどう受け取ってどう変わっていったかが大事。受け取る側を主体に同和教育は考えていけないといけない。
- ・人権・同和教育の研修が部落差別をなくす研修になっているか。「講師を呼んで講演会をした」で終わっていないか。

県内でシトラスリボン運動が広がりを見せています。新聞でも度々取り上げられており、人権を身近に引き寄せる機会となる素晴らしい運動だと思います。でも、教育関係者や行政担当者はここでとどまるのではなく、「シトラスリボン運動」を「部落差別をなくす」ことにどう繋いでいくか、どう重ねていくかという次の一歩が必要です。部落差別解消につながる確かな取り組みに繋いでいきましょう。

(館長 村上正哲)

隣保館カレンダー 8月

8月の隣保館講座のお知らせ

日	曜日	行事予定
1	土	
2	日	
3	月	同和問題学習会（北小学校）19:00～
4	火	子ども会合同サマーキャンプ 9:30～
5	水	
6	木	スローエアロビック 10:00～
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	山の日
11	火	
12	水	
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	
19	水	
20	木	スローエアロビック 10:00～
21	金	
22	土	部落問題を考えるフォーラム【砥部町】 13:00～
23	日	
24	月	同和問題学習会（土居小学校）19:00～
25	火	各種相談日 10:00～(内容:職業・人権など) 3B 体操教室 10:00～
26	水	
27	木	スローエアロビック 10:00～
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	同和問題学習会（土居中学校）19:00～

スローエアロビック教室、
6日(木)、20日(木)、27日(木)
の3回、

3B 体操教室、25日(火)
いずれも10時から行います。

6月より各講座を再開しています。
興味のある方は土居隣保館まで
ご連絡ください。

参加者の皆様においては、
感染症拡大防止対策へのご
協力をお願いします。



新型コロナウイルス感染症が流行していても

災害の危険が迫れば

迷わず避難

でも避難所だけではありません

自宅が
安全な場所なら
「在宅避難」の
検討を

安全な
親戚・知人宅への
避難も選択肢の
ひとつ

もちろん
避難所への避難も

※豪雨時の移動は車も含め危険です。早めの行動を。

あなたの対策がまわりの人も守ります

持ち出す荷物に

マスク

消毒液

体温計

を加えてください

手洗い

咳エチケット

など、基本的な対策を心がけて